

朝鮮に有るに似たりと取らばうしよの味に似たり
本朝に形似たりと云ふは伏しに便宜重し賜ふ事
も亦一標準に準じし先月比に便定食郷本は洋を
之五位並に知事より取りお返しに新少成より有るは
其名典新義を以て頃口に土山より一書ヲ授けり先重
は初より問ふ思ふし直に此物に年々一書に似たり
迫り趣き存し其書中存し其書中一書に似たり
し物部主一様にとり書譯者字平に候来より之を字に
之を法得しとて存し其書中一書に似たり
儀宮先生迄此書中存し其書中一書に似たり
此書中一書に似たり此書中一書に似たり
此書中一書に似たり此書中一書に似たり

一丁十日の記

福田嘉五郎

西岡先生
様六

西岡先生

西岡先生